

臨床研究「小児の気管切開チューブトラブルの疫学調査」について

筑波大学附属病院小児科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

小児期に気管切開を受ける患者さんが増加しておりますが、気管切開チューブのトラブル（事故抜去、閉塞）による事故が後を絶ちません。しかし社会に広く問題提起するための疫学情報（発生頻度やリスク因子など）が不足しています。本研究では、小児期の気管切開管理におけるチューブトラブルの発生状況を明らかにすることを目的とします。

② 研究対象者

2012年4月1日から2022年3月31日までに当院で気管切開を受けた、手術当時18歳未満の患者さん

③ 研究期間

倫理審査委員会承認後～2027年3月31日まで

④ 研究の方法

期間中に当院で気管切開を受けられた小児年齢の患者さんの電子カルテ記載およびデータを後方的に解析し、事故抜去や閉塞といったトラブルの発生割合および死亡や後遺症の発生状況について検討、また発生リスク因子に関して解析を行う。

⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

診療記録、検査データ

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 小児科 城戸崇裕

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：小児科 城戸崇裕

電話（緊急連絡先）：029-853-5635（平日 8:30-17:00）